

👉 **GAPの取組**  
(個別認証)

# 福岡県立福岡農業高等学校

GLOBALG.A.P.

トマト

## <基本情報>

所在地：福岡県太宰府市大佐野250

全校生徒：459名（GAP取組：都市園芸科選抜メンバー6名）

栽培面積：トマト（品種：CF桃太郎ファイト）

1a（認証取得済）→2.4a（認証更新予定）

【教育理念】校訓「土を耕し、心を耕し、未来を耕す」に基づいた学校経営を行う。

土を耕すとは知（学力、学習意欲）、心を耕すとは徳（人格、道徳心）、未来を

耕すとは夢（自己実現）のことであり、本校の教育理念とする。



## <GAPの取得のきっかけ>

文部科学省のスーパープロフェッショナルハイスクール事業の指定（H26～30）、福岡県教育委員会よりGAPモデル校の指定を受け課題研究に取組（H30）

GLOBALG.A.P.  
(2019年3月認証取得)

## <GAP認証取得による効果や改善されたこと>

### ◆意識の変化・教育環境の整備

- ・実習前後の手洗いの徹底。
- ・日常の買い物で食の安全を意識。
- ・生徒自ら労働安全を意識し独自に改善。
- ・施設設備、選果場等の整理整頓による作業効率向上。
- ・GAP取組継続により大きな教育効果が期待。
- ・認証取得1年目であるが、年数を重ねることで前例より改善・改良がより進むと期待。



## <GAP認証取得で苦労したこと>

### ◆意識改革・関係書類の作成・環境整備等

- ・生徒、職員の意識改革とモチベーションの維持。
- ・指導者側の知識不足を補うための指導者研修。
- ・認証取得には民間コンサルタントの指導が必要だった。
- ・圃場・選果場の整理・整頓と改善・整備に時間を要した。
- ・認証に向けての資料等の作成。



## <今後の取組>

- ◆トマトの栽培面積拡大と栽培（収穫）期間延長
- ◆校内および福岡県内農業高校への取組発信と視察指導者育成研修受け入れ

<問い合わせ先> 092-924-5031 <http://fukuoka-agr.fku.ed.jp/>

👉 **GAPの取組**  
(個別認証)

# たにぐちファーム

TANIGUCHI FARM  
RICOTOMATO  
SAGA

JGAP

トマト

## <基本情報>

所在地：佐賀県鹿島市納富分1780

構成員：3名（夫婦2名、パート1名）

栽培面積：トマト 20a（カラフルミニトマト6種、大玉1種）

（カラフルミニトマトは、ぼかし肥料をベースに、栽培期間中は有機物100%の肥料を使用。）

## 【経営理念】

トマトの美味しさや安全・安心にこだわり、手間ひま惜しまず徹底した管理のもと、ひとつひとつ愛情込めて育てる。子供の安全を考えた生産を行う。

『当ファームのブランド名“RICOTOMATO”（リコトマト）は、トマトが苦手な子供から大人までRICOTOMATOの“とりこ”になってほしいという気持ちを含めています。』



## <GAP認証取得のきっかけ>

○**子供の誕生**により、安全・安心な食品を提供したいという思いから、**安全・安心な農場であることを証明するため、国際水準GAPであるJGAP認証を取得。**

⇒ **令和2年4月JGAP認証を取得**

## <GAP認証取得による効果や改善されたこと>

- 徹底した農場管理を行うことで、**安全・安心の農場**であることが**証明できる**。
- ホテルやスーパーとの**取引のきっかけ**となり、**販路拡大**に繋がった。
- 整理整頓が格段に改善され**農作業事故などのリスクが分かる**ようになった。

## 「今後の意向」

- ・ **契約取引による販路拡大**
- ・ **自慢のトマト**を出身地（大阪）に届け、**“とりこ”にする**。
- ・ 子供達の農業体験の場を設けたい。

## <問合せ先>

TEL：080-6476-6834

<https://www.taniguchifarm.jp/>

## <GAP認証取得で苦労したこと>

○JGAP認証取得に係る膨大な資料作成

○リスク評価の項目が多く、生産から出荷の工程において、普段気がつかないリスクを洗い出し対応策を考え実践すること。



👉 **GAPの取組**  
(個別認証)

# 愛菜ファーム 株式会社

<http://aisaifarm.jp/index.html>

**GLOBALG.A.P.**

トマト

## 【基本情報】

所在地：長崎県諫早市 構成員：社員30名（契約社員を含む）、作業員120名（季節雇用含む）

○事業内容…農産物生産・販売，農作業受託，集出荷事業受託

○農場概要…経営面積：47.3ha（露地野菜37.3ha，施設野菜10ha）

（H30作付品目：トマト（ミニトマト・大玉トマト）8ha，たまねぎ10ha，にんじん12ha，小松菜0.6ha，その他）

○経営理念…「安全・安心・新鮮で愛を育む美味しい野菜の提供！」



## 【GAPの取得のきっかけ】

◆安全性の担保

◆世界に通用する野菜の生産



2011年認証取得  
GLOBALG.A.P.

## 【GAP認証取得で苦労したこと】

◆リスク評価（食品安全・農作業安全等）

- ・作業や現場等のリスク評価（掘り起こし）
- ・リスク評価に基づくマニュアルやルールづくり
- ・日々の各作業現場の管理や農作業等の記録

◆社員（作業員）の意識改革

- ・なぜGAPが必要なのか社員の意識改革
- ・作業員への統一された指導や作業手順とルールの習熟



## 【GAP認証取得による効果や改善されたこと】

◆社員・作業員の意識が変わった

- ・社員等が自ら何をすべきか考え意識するようになった。
- ・国際基準のGAPにより、当社が目指す「安全性の担保」と「世界に向けた野菜づくり」に繋がっている。

◆輸出の取り組み

- ・平成26年から輸出を開始。自社ブランド「愛果菜」の信頼性の向上（主な輸出先：香港、シガポール）。

◆安心安全の担保

- ・問題を迅速に発見し被害を最小限に抑えることができる。
- ・常に自分たちで見直し、改善していくことで、安全・安心の確保と現場に合った体制が構築できている。



## 👉 GAPの取組 (個別認証)

# 坂 上 農 園

<https://www.sakagami-minitomato.com/index.html>

GLOBALG.A.P.

ミニトマト

### <基本情報>

所在地：熊本県玉名市

構成員：ご夫婦、(平坦地) 常時雇用13名 (高冷地) 臨時雇用6名

### <農場の概要>

栽培面積：160a (冬春ミニトマト(赤) 85a、冬春ミニトマト(カラー) 15a、夏秋ミニトマト(赤) 60a)

### <農場のこだわり>

「安心して食べられるトマトを食卓へ(美味しいミニトマトは当たり前)」

■徹底したハウス管理 ■GLOBALG.A.P.取得 ■従業員との情報共有化の徹底



### <GAPの取得のきっかけ>

- 商談会での出会い → ファームアライアンスマネジメント
  - くまもと農業経営塾 → 自社の強みを磨いて競合他社との差別化
  - ①熊本県産ミニトマト ②周年栽培 ③**GLOBALG.A.P.**
- 3本柱で販路拡大**を目指す。



2015年  
GLOBALG.A.P.取得【ミニトマト】

### <GAP認証取得後の付随効果>

#### ◆販売面

- 大消費地のデパートで、GLOBALG.A.P.コーナー販売
- バイヤー様から栽培履歴を求められても即対応できる
- 特に**トレーサビリティが求められる**大手レストラン、外食流通と商談可能に。

#### ◆経営改善面

- **月1回のミーティングで職場の環境改善**
- **リスクマネジメント能力向上**



### <GAP認証取得で苦労したこと>

#### ◆リスク評価

- ・今まで農業をする上でわざわざ考えていなかった。
- ・最初は考えてもなかなか評価出来なかった。
- ・評価後の対応策が分からなかった。

#### ◆危険予測・未然防止策

- ・リスクを見つけるではなく、  
感じる力が徐々についてきた。

GAPは  
経営改善  
ツール

### <今後の経営展開>

#### ◆地域を守る農業の担い手を増やす。

女性が働きたいと思う農業スタイルや、雇用環境の整備など**楽しい農業スタイルの提案。**

#### ◆法人化による雇用の場の提供

海外研修生ではなく、**日本人の雇用の場を提供**

#### ◆地域農業を守る。

災害時など「**いざという時に役立つ企業**」を目指す。



👉 **GAPの取組**  
(個別認証)

# 立石農産

<http://www.gunchiku.co.jp/publics/index/21/> (立石グループ)

JGAP

ミニトマト

## <基本情報>

- 所在地：熊本県八代市
- 労働力：夫婦、外国人技能実習生8名、パート6名

## <農場の概要>

- ◇ 栽培面積：1.85 ha (ミニトマト)

## <経営の理念（企業宣誓）>

- ①人と自然に優しい農業を行う
- ②社会のために向上心を持って事業に努める
- ③目標でなく、目的をもって作業を行う



## <GAPの取得のきっかけ>

- 農場・経営管理のツール
  - グローバル化に向けた対応
- 2010年 JGAP (Basic) 取得  
【ミニトマト：全面積】

## <GAP認証の取得・更新で苦労したこと>

- ◆ JGAP農場用管理点と適合基準に沿った**ルール作り**に困惑
- ◆ 更新審査では、特に労働安全、人権保護（実習生等）の作業条件遵守等の**原因追及・改善が厳しく求められ苦慮**

## <GAP認証取得による効果や改善されたこと>

- ◆ **経営の見える化（PDCAサイクルの徹底）**
  - ・農場、経営を点検することにより**不要（無駄）なもの**が判明（経営改善、コスト削減）
- ◆ **整理整頓、農作業・点検ルールの徹底**
  - ・整理整頓による**作業効率UP**
  - ・従業員の**意識向上、労働安全に有効**
- ◆ **取引の有利性（信用・信頼の確保）**
  - ・市場、消費者等に対する**食品安全のアピール**
  - ・**契約出荷、市場での有利販売、取引の拡大**

## <今後の経営展開について>

- ◆ GAPに取り組む**新しい仲間作り**（農業経営者となる人材育成）
- ◆ 将来的には**アジア圏をターゲットに輸出**を検討
- ◆ 現在のJGAPから**ASIAGAP認証取得**を検討（まずは販路の確保を優先、先方の要望に応じて取り組む予定）



## 👉 GAPの取組 (個別認証)

# 有限会社土の文化ファーム

GLOBALG.A.P.

ミニトマト

### <基本情報>

所在地：熊本県熊本市中央区上通町 農場：熊本県熊本市北区植木町他

構成員：20名

栽培面積：熊本県内約1.5ha（カラフルミニトマト、ナス、ニンジン等）

経営理念：「私達は誰もやったことのない事へ挑戦することにより日本一の農場を目指す」



### <GAPの取得のきっかけ>

・従来から安全性を意識した生産・販売を行っていたが、**食品安全・労働環境・環境保全**について、国際基準を満たしていることを証明する手段とするため。



2018年5月 GLOBALG.A.P. 取得

### <GAP認証取得で苦労したこと>

#### ◆生産履歴等の管理

・ほ場管理等の記帳。

#### ◆労務管理

・パート従業員が理解できる作業マニュアルの作成。  
・従業員との**作業の効率化や安全管理等**の意見交換。



#### ◆リスクの把握（食品安全、農作業安全等）

・ほ場等における危険箇所の把握及びリスク対応策の考案

### <GAP認証取得による効果>

#### ●肥料や農薬の保管場所の整理整頓・入出庫管理

⇒在庫量や使用頻度の把握。

⇒肥料や農薬の管理徹底により、無駄な購入や期限切れ農薬の廃棄などのムダの削減。

#### ●GAP品限定の新規販路開拓

#### ●企業の農作業実習や支援学校の

現場実習などの外部受入

### <今後の展開>

#### ●グローバルGAP認証圃場の拡大

#### ●南阿蘇農場新設

（夏秋トマトの作付拡大）

#### ●GAP認証品の更なる販路拡大



👉 **GAPの取組**  
(個別認証)

# 株式会社 鷹本農産

GLOBALG.A.P.

ミニトマト

## ＜基本情報＞

所在地：熊本県玉名市

構成員：正社員6名、パート22名（全て女性、周年雇用）

栽培面積：ミニトマト、米、麦 61.2ha（うち、ミニトマト3.2ha、ハウス103棟）

※令和3年度未来につながる持続可能な農業推進コンクール  
農産局長賞受賞

## 【経営理念】

持続可能な農業経営を支えるGLOBALG.A.P.



## ＜GAP認証取得のきっかけ＞

○安全安心な農産物を食卓へ提供することはもちろんのこと、働く人が、働きがいのある職場環境を作ることで、経営安定と生産性の向上を図りたいと考えた。



GLOBALG.A.P.認証取得 ⇒ 2015年12月

## ＜GAP認証取得で苦労したこと＞

- パート従業員へのGAPの説明（作業効率向上のための体制づくり）
- 各作業のマニュアルづくり



## ＜GAP認証取得による効果や改善されたこと＞

○パート従業員を3チーム体制とし、生産現場では各チーム長の判断に基づき作業を行わせ、作業効率の向上に繋がっている。

○アプリ（スケジュール調整サービス）を利用して、1ヶ月間の作業予定を把握し、柔軟な勤務体制を可能にして、働きやすく、能力の発揮できる職場環作りを徹底している。

○3ヶ月毎に全体ミーティング、月毎に全従業員と個人面談を行い、良い意見、要望に対しては積極的に取り入れ、経営改善、作業方法の改善を行っている。



## ＜問合せ先＞

TEL 0968-57-9492

<https://www.takamotonousan.com>

<https://www.sakagamiminitomato.com/index.html>

## ＜今後の意向＞

○米麦についても、GLOBALG.A.P.認証を取得するよう準備を進めている。

👉 **G A Pの取組**  
(個別認証)

# 農家とダイレクト株式会社

**GLOBALG.A.P.**

ピーマン

## <基本情報>

所在地：宮崎県西都市大字清水56-3

従業員：7名（正社員3名、期間雇用（1月～6月）2名、パート(通年)2名）

## <農場概要>

栽培面積：施設野菜95a（ピーマン95a（GAP認証：ピーマン））

水稲150a

## <経営理念>

地域の食文化を維持・発展させるための農業活動を行い独立自尊の人間を育成し、環境 社会に貢献する。



## <G A Pの取得のきっかけ>

- 社員に対する衛生管理の意識向上や作業のマニュアル化に向けた基盤作りとともに、今後のGAP認証生産物の流通量の増加（スタンダードとなる可能性）を見据えて、**2018年、GLOBALG.A.P.**を取得。

## <GAP認証取得で苦労したこと>

- 認証取得に伴う経費負担
  - ・認証取得のための設備等に経費を要し、補助金を活用しても大きな負担となった。

- 従業員への周知徹底
  - ・点検内容と作業手順の周知と理解に時間を要した。



## <GAP認証取得による効果や改善されたこと>

- 従業員の意識向上と作業の効率化
  - ・作業ルールを定めたことによる効率的な作業と従業員の自主性が向上
- リスク管理の徹底
  - ・医薬品の保管場所もマニュアル化したことにより作業中の怪我への対応が迅速化
- 経費削減
  - ・保管庫の整理や記録簿の管理による農薬や資材費の削減



農家とダイレクト 株式会社  
<http://noka-direct.shop-pro.jp/>

👉 **GAPの取組**  
(団体認証)

# JAきもつきミニトマト部会

JGAP

ミニトマト

## <基本情報>

所在地：鹿児島県肝属郡南大隅町根占川北1729

構成員：3戸（法人2、個人1）

栽培面積：1.7ha

## 【経営理念】

環境制御技術を導入し、ハウスの温度や湿度、日照や二酸化炭素などを管理するとともに、土壌に太陽熱を利用した消毒を施すことで、消毒液を使わない安全性の高い栽培に取り組んでいる。

味にこだわった、美味しいミニトマトの生産。



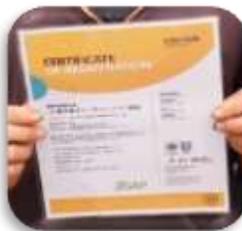
## <GAP認証取得のきっかけ>

○鹿児島県版GAPを部会として平成19年から取組。

○販売先の7割は関東圏であり、**県版GAP認証だけでは他産地との競争力が弱いと感じた。**

○今後とも**販売価格を維持**したい。

**JGAP認証取得 ⇒ 令和2年1月**



## <GAP認証取得による効果や改善されたこと>

○**JGAP認証取得により**、構成員の意識改革に繋がり、ミニトマトの生産に対する**プライドが芽生えた。**

○取引先へのブランディングによる差別化。

## 「今後の意向」

○現在、契約販売が98%を占めているが、**更に輸出を含めた契約取引量を増やし、栽培面積を拡大**したい。

○**ホームページによる直売や輸出**を目指した販路拡大により、**ASIAGAP認証取得**を検討。



## <GAP認証取得で苦労したこと>

○**リスク管理**として、**重油の防油堤設置**が必要となり、経費が高んだ。

○鹿児島県GAPに取り組んでいたこともあり、生産工程管理は当たり前のことという認識で取り組めた。



問合せ先

TEL：0994-24-3131

